



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 東京製綱株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5981 URL https://www.tokyorope.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原田英幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務部長 (氏名) 喜旦康司 (TEL) 03-6366-7777
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	46,606	0.6	2,812	38.5	3,103	37.6	2,855	49.6
2025年3月期第3四半期	46,327	△3.6	2,030	△16.8	2,255	△18.3	1,908	△6.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 4,344百万円(254.1%) 2025年3月期第3四半期 1,226百万円(△68.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	183.05	—
2025年3月期第3四半期	120.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	88,996	39,453	44.3
2025年3月期	87,369	36,685	42.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 39,453百万円 2025年3月期 36,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	64.00	64.00
2026年3月期	—	25.00	—		
2026年3月期(予想)				40.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	1.8	4,000	11.6	3,900	0.6	3,200	△1.5	202.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	16,268,242株	2025年3月期	16,268,242株
2026年3月期3Q	791,746株	2025年3月期	676,063株
2026年3月期3Q	15,597,058株	2025年3月期3Q	15,812,392株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託が所有する当社株式 (2026年3月期3Q : 126,100株) を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 2 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、開発製品関連の売上が増加したことにより、46,606百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

利益面においては、増収効果に加え、操業コストの低減などに努めるとともに、諸資材価格や人件費等の上昇に対応した製品価格改定が浸透した結果、営業利益は2,812百万円（前年同期比38.5%増）、経常利益は3,103百万円（前年同期比37.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,855百万円（前年同期比49.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(鋼索鋼線関連)

鋼索製品において価格改定前の駆け込み需要があった前年同期に対し、当期は販売数量が減少したことにより、当セグメントの売上高は21,039百万円（前年同期比3.2%減）となりました。利益面では、操業コストの低減に加え、前期に実施した製品価格改定効果が寄与したこと等により、諸資材・人件費等の上昇を補い、営業利益は1,670百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

(スチールコード関連)

タイヤ用スチールコードにおいて販売数量が増加した一方で販売価格下落の影響を受け、当セグメントの売上高は3,574百万円（前年同期比16.9%減）となりました。利益面では、操業改善によるコストダウンに努めたものの、減収による影響を補いきれず、営業損失は453百万円（前年同期は44百万円の営業損失）となりました。

(開発製品関連)

国内外において高付加価値品であるC F C C事業のプロジェクトが進行し、売上が増加した結果、当セグメントの売上高は13,848百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は1,160百万円（前年同期比717.1%増）となりました。

(産業機械関連)

産業機械事業の売上が増加し、当セグメントの売上高は3,220百万円（前年同期比16.5%増）、営業利益は175百万円（前年同期比28.7%増）となりました。

(エネルギー不動産関連)

石油・ガス類の売上が減少し、当セグメントの売上高は4,922百万円（前年同期比0.7%減）となりました。利益面では、商業施設の修繕費が増加した影響もあり、営業利益は260百万円（前年同期比12.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、株価の変動等に伴う投資有価証券の評価額の増加等により、前連結会計年度末と比べ1,626百万円増加の88,996百万円となりました。

負債については借入金の減少により、前連結会計年度末と比べ1,141百万円減少の49,542百万円となりました。

純資産については、株主配当金の支払があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末と比べ2,767百万円増加の39,453百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日決算発表時に公表しました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,972	5,472
受取手形、売掛金及び契約資産	13,212	13,232
電子記録債権	2,564	3,276
商品及び製品	7,781	6,589
仕掛品	4,573	4,969
原材料及び貯蔵品	5,311	5,573
その他	1,256	1,673
貸倒引当金	△162	△165
流動資産合計	40,509	40,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,521	6,316
機械装置及び運搬具（純額）	4,246	4,012
土地	17,510	17,507
リース資産（純額）	749	674
建設仮勘定	280	399
その他（純額）	532	487
有形固定資産合計	29,840	29,397
無形固定資産		
投資その他の資産	433	403
投資有価証券	7,177	9,938
退職給付に係る資産	1,942	1,983
繰延税金資産	2,802	1,868
その他	4,706	4,827
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	16,585	18,574
固定資産合計	46,859	48,375
資産合計	87,369	88,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,989	7,643
電子記録債務	2,636	2,279
短期借入金	18,426	12,999
未払費用	2,501	2,748
賞与引当金	1,113	623
その他	3,104	3,364
流動負債合計	34,771	29,659
固定負債		
長期借入金	5,243	9,358
リース債務	727	663
再評価に係る繰延税金負債	4,034	4,034
役員退職慰労引当金	148	142
役員株式給付引当金	3	3
退職給付に係る負債	4,645	4,557
資産除去債務	591	646
その他	517	477
固定負債合計	15,912	19,883
負債合計	50,683	49,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	1,064	1,066
利益剰余金	21,180	22,635
自己株式	△929	△1,108
株主資本合計	22,315	23,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,118	4,267
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	8,948	8,948
為替換算調整勘定	3,958	3,212
退職給付に係る調整累計額	△654	△569
その他の包括利益累計額合計	14,370	15,859
純資産合計	36,685	39,453
負債純資産合計	87,369	88,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	46,327	46,606
売上原価	36,647	36,025
売上総利益	9,680	10,580
販売費及び一般管理費	7,649	7,767
営業利益	2,030	2,812
営業外収益		
受取利息	35	22
受取配当金	245	252
為替差益	20	52
持分法による投資利益	324	327
その他	148	176
営業外収益合計	773	831
営業外費用		
支払利息	193	283
その他	355	256
営業外費用合計	549	540
経常利益	2,255	3,103
特別利益		
投資有価証券売却益	172	311
為替換算調整勘定取崩益	—	129
特別利益合計	172	440
特別損失		
減損損失	8	188
投資有価証券評価損	1	—
関係会社出資金評価損	19	—
関係会社整理損	63	—
特別損失合計	93	188
税金等調整前四半期純利益	2,334	3,356
法人税等	426	501
四半期純利益	1,908	2,855
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,908	2,855

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,908	2,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△860	2,149
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	53	△597
退職給付に係る調整額	38	85
持分法適用会社に対する持分相当額	88	△147
その他の包括利益合計	△681	1,489
四半期包括利益	1,226	4,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,226	4,344

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	産業機械 関連	エネルギー 不動産関連			
売上高								
外部顧客への売上高	21,734	4,299	12,572	2,763	4,958	46,327	—	46,327
セグメント間の内部 売上高又は振替高	339	140	3	90	401	976	△976	—
計	22,074	4,440	12,575	2,854	5,359	47,303	△976	46,327
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,500	△44	142	136	296	2,030	—	2,030

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	産業機械 関連	エネルギー 不動産関連			
売上高								
外部顧客への売上高	21,039	3,574	13,848	3,220	4,922	46,606	—	46,606
セグメント間の内部 売上高又は振替高	376	218	59	92	377	1,123	△1,123	—
計	21,415	3,793	13,908	3,313	5,299	47,730	△1,123	46,606
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,670	△453	1,160	175	260	2,812	—	2,812

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「鋼索鋼線関連事業」、「スチールコード関連事業」及び「開発製品関連事業」セグメントにおいて、将来の使用が見込めなくなった遊休資産及び営業活動から生じる損益が継続してマイナスとなる見込みの資産グループについて、その帳簿価額を回収可能価額まで減額し、「鋼索鋼線関連事業」25百万円、「スチールコード関連事業」158百万円、「開発製品関連事業」4百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,403百万円	1,301百万円